

ふくしの ひろば

鹿児島

ふれあいネットワーク

<http://www.kaken-shakyo.jp/>

第 241 号

令和4年7月1日発行



福祉用具専門相談員養成研修(介護実習・普及センター)

令和3年度事業報告・決算	2	あなたのまちのアクティブシニア	
令和3年度決算総括表	3	青春歌声喫茶(湧水町)	7
生活支援体制整備事業	4	令和3年度経営相談実績	8
福祉・保健医療職場就職ガイダンスのご案内	5	使用済み切手・書き損じハガキでボランティア	8
介護職場シニア就職応援セミナーのご案内	5	楽しく学べる介護講座(7~10月)のご案内	9
福祉サービス利用支援事業	6	介護ロボット相談窓口のご案内	10
シルバー文化作品展作品募集	7	おおすみ地域成年後見センター開所	10
		共同募金・ありがとうのメッセージ	11
		インフォメーション	12



令和3年度 鹿兒島県社会福祉協議会 事業報告・決算状況

令和3年度事業実施概要

社会福祉を取り巻く環境は、市町村を基盤とした地域福祉の推進が図られる一方で、急速な少子高齢化などに伴う地域社会の変容や社会的孤立、制度の狭間の問題などの顕在化、人口減少問題が深刻化する中で困難さを増す介護人材の確保など対応すべき多くの課題があります。

特に、新型コロナウイルス感染症の影響により、社会・経済活動が長期にわたり制限されるなか、休業や失業など減収したことに伴い生活に困窮する世帯が増加したことに加え、人と人とのつながりの変化により孤立・孤独問題が深刻化するなど、複雑かつ多様な生活・福祉課題も生じています。

地域福祉の中核的推進組織である県社協は、複合化・複雑化してきた福祉ニーズに的確に応えるために、令和3年度の基本目標を次のとおり定め、新型コロナウイルス感染症防止対策を講じながら、地域福祉の推進に全力を傾注してまいりました。

この中で、具体的な事業としては、新型コロナウイルス感染症による生活困窮の課題に対応する生活福祉資金特別貸付の実施や社会福祉従事者等に対する各種研修のオンライン化による受講機会の拡充など、必要な支援を届けるための取り組みや福祉人材の養成等に努めてまいりました。

また、共同募金配分金を財源としたこどもイキイキ地域つながりプロジェクト事業における不登校児やひきこもり支援に関する取り組みや地域住民の参加による生活支援の仕組みづくり等を目的とした住民参加型福祉サービスマス支援事業の実施など市町村社協等にお

ける地域福祉活動の充実・強化を図りました。

さらに、福祉・介護人材確保事業や介護分野への元気高齢者等参入促進セミナー事業、介護の入門的研修事業の実施など介護未経験者や高齢者等の多様な人材の参入促進に取り組んだことその他、介護ロボット相談窓口設置事業を実施し、介護ロボットの普及・促進を図ることで介護現場の負担軽減に取り組ましました。

以上に加え、ボランティア活動の促進、福祉サービスの利用支援や苦情解決の推進、すこやか長寿社会づくり運動の推進等についても、関係機関・団体と連携を図りながら引き続き取り組んでいきます。

基本目標

- 1 地域福祉活動の推進
 - (1) 生活困窮者支援への適切な対応
 - (2) 複雑化・複合化した支援ニーズに対応する地域支援基盤づくりの推進
 - (3) 生活福祉資金貸付事業の的確な運用と債権管理
 - 2 福祉人材の養成・確保の強化
 - (1) オンラインの活用等による福祉人材育成事業の拡充
 - (2) 介護人材の確保・業務効率化の取り組みの支援
 - 3 新たな時代の社会福祉諸制度への適切な対応と関係機関・団体との連携
- ### 事業実施状況
- I 会務の運営並びに連絡調整等
 - 1 役員会等の開催

- 2 関係機関・団体との連絡調整等
- 3 自主財源の確保
- 4 広報活動等の推進

II 地域福祉活動の推進

- 1 地域福祉推進支援事業
- 2 県社会福祉協議会会長表彰事業の実施
- 3 制度改正等対応市町村社協支援事業
- 4 地域福祉推進大会開催事業
- 5 生活支援コーディネーター体制構築事業
- 6 こどもイキイキ地域つながりプロジェクト事業
- 7 地域包括支援体制人材育成事業

III ボランティア活動の促進

- 1 県ボランティアセンターの運営
- 2 福祉教育推進事業
- 3 養成・研修事業
- 4 広報啓発事業
- 5 市町村ボランティアセンターの活動促進

IV 福祉相談活動の推進

- 1 相談センターにおける福祉相談業務の推進
- 2 相談関係機関との連携及び相談体制の支援

V 社会福祉施設・団体等の活動促進及びすこやか基金による活動助成等

- 1 社会福祉振興資金の貸付
- 2 福祉施設経営指導事業
- 3 種別協議会の活動促進
- 4 すこやか基金による活動助成等

VI 福祉サービスの利用支援及び苦情解決の推進

- 1 福祉サービス利用支援事業の推進
- 2 福祉サービス苦情解決事業の推進

VII 福祉人材の養成・確保

- 1 福祉人材の安定的な確保を図るための支援
- 2 福祉・介護人材確保事業
- 3 介護福祉士修学資金等の貸付
- 4 保育士修学資金貸付等事業
- 5 社会福祉事業従事者等研修
- 6 社会福祉事業従事者の福利厚生等県指定事業
- 7 教員免許介護等体験受入調整事業
- 8 外国人介護人材受入支援事業
- 9 外国人介護人材受入支援事業

VIII 介護実習・普及センターの運営

- 1 介護実習・普及センター運営事業
- 2 介護ロボット相談窓口設置事業

IX 生活福祉資金貸付事業の推進

- 1 総合支援資金、福祉資金、教育支援資金、不動産担保型生活資金及び離職者生活支援つなぎ資金の貸付
- 2 債権管理の強化

X すこやか長寿社会づくり運動の推進

- 1 すこやか長寿社会づくり運動の推進
- 2 かごしまシニア人材育成活用事業

XI 県社会福祉センターの管理・運営

- 1 県社会福祉センターの整備、維持管理及び利用促進等

XII 地域医療介護総合確保基金事業の推進

- 1 介護の仕事理解促進事業
- 2 介護職員チームリーダー養成研修支援事業
- 3 住民参加型福祉サービス支援事業
- 4 離職介護職員の登録促進事業
- 5 介護の入門的研修事業
- 6 介護分野への元気高齢者等参入促進セミナー事業

令和3年度一般会計及び生活福祉資金会計資金収支決算総括表

(単位：円)

会計区分・事業区分等	収入額	支出額	当期末支払資金残高
社会福祉事業区分	472,089,590	412,718,805	59,370,785
公益事業区分	2,987,057,401	2,667,453,475	319,603,926
収益事業区分	13,670,689	12,670,689	1,000,000
事業区分間の内部取引消去	△ 55,267,092	△ 55,267,092	0
一般会計 合計	3,417,550,588	3,037,575,877	379,974,711
生活福祉資金会計	13,730,846,894	6,696,883,169	7,033,963,725
要保護世帯向け不動産担保型生活資金会計	3,276,000	3,276,000	0
生活福祉資金貸付事務費会計	237,486,895	210,660,697	26,826,198
離職者生活支援つなぎ資金会計	14,826,103	351,211	14,474,892
生活福祉資金会計 合計	13,986,435,892	6,911,171,077	7,075,264,815

貸借対照表

【一般会計】

(令和4年3月31日現在) (単位：円)

資産の部		負債の部	
科目	金額	科目	金額
流動資産	439,087,199	流動負債	74,900,939
現金預金	419,049,411	事業未払金	19,819,023
事業未収金	13,671,366	その他の未払金	33,428,170
未収金	255,140	1年以内返済予定リース債務	1,080,336
未収補助金	4,383,000	預り金	199,745
商品・製品	82,681	職員預り金	4,571,869
立替金	28,111	賞与引当金	15,801,796
前払金	20,000	固定負債	15,826,576,671
前払費用	586,490	リース債務	1,620,504
1年以内回収予定長期貸付金	1,011,000	退職給付引当金	279,747,220
固定資産	17,007,990,755	退職共済預り金	15,545,208,947
基本財産	526,542,399	負債の部合計	15,901,477,610
建物	521,542,399		
定期預金	5,000,000	純資産の部	
その他の固定資産	16,481,448,356	基本金	100,000
建物	3	基本金	100,000
車輛運搬具	730,875	基金	174,777,676
器具及び備品	3,882,656	すこやか基金	174,777,676
有形リース資産	2,610,812	国庫補助金等特別積立金	652,178,393
ソフトウェア	276,300	国庫補助金等特別積立金(介護修学貸付)	362,657,393
介護福祉士修学資金貸付金	165,892,416	国庫補助金等特別積立金(保育修学資金)	289,521,000
実務者研修受講資金貸付金	12,077,000	その他の積立金	164,860,400
再就職準備金貸付金	6,132,000	社会福祉積立金	154,860,400
障害福祉分野就職支援金貸付金	400,000	修繕積立金	10,000,000
保育士修学資金貸付金	156,552,450	次期繰越活動増減差額	553,683,875
福祉系高校修学資金貸付金	1,680,000	(うち当期活動増減差額)	△ 44,219,281
介護分野就職支援金貸付金	1,143,000		
未就学児保育料貸付金	321,300		
就職準備金貸付	800,000		
退職給付引当資産	113,674,885		
退職共済事業管理資産	15,545,208,947		
社会福祉積立資産	154,860,400		
すこやか基金積立資産	174,777,676		
修繕積立資産	10,000,000		
退職手当積立基金預け金	127,420,676		
その他の固定資産	6,960		
出資金	3,000,000	純資産の部合計	1,545,600,344
資産の部合計	17,447,077,954	負債及び純資産の部合計	17,447,077,954

【生活福祉資金】

(令和4年3月31日現在) (単位：円)

資産の部		負債の部	
科目	金額	科目	金額
流動資産	7,086,091,326	流動負債	18,484,507
現金預金	5,997,316,002	事業未払金	8,491,188
有価証券	1,080,177,000	その他の未払金	2,527,822
未収金	2,594,120	1年以内支払予定長期未払金	4,878,000
未収収益	5,598,573	預り金	51,870
仮払金	650,000	賞与引当金	2,535,627
△徴収不能引当金	△ 244,369	固定負債	57,859,020
固定資産	14,396,998,585	生活福祉資金会計長期借入金	52,978,020
その他の固定資産	14,396,998,585	長期未払金	4,881,000
器具及び備品	187,840	負債の部合計	76,343,527
貸付金	13,582,751,697		
長期滞留債権	308,875,817	純資産の部	
要保護不動産担保型資金会計長期貸付金	52,978,020	国庫補助金等特別積立金	20,920,391,120
欠損補てん積立特定資産	478,145,033	国庫補助金等特別積立金	20,920,391,120
電算積立資産	12,179,000	その他の積立金	490,324,033
△徴収不能引当金	△ 38,118,822	欠損補てん積立金	478,145,033
		電算積立金	12,179,000
		次期繰越活動増減差額	△ 3,968,769
		(うち当期活動増減差額)	△ 130,903,486
		純資産の部合計	21,406,746,384
資産の部合計	21,483,089,911	負債及び純資産の部合計	21,483,089,911

※ 令和3年度鹿児島県社会福祉協議会事業報告書及び決算書は、本会ホームページに掲載します。

高齢者の生活を支える“生活支援体制整備事業”について知ろう！ —市町村にいる生活支援コーディネーターと協議体の役割について—

現在、介護保険法により、各市町村では生活支援の仕組みづくり(生活支援体制整備事業)に取り組まれています。この事業では、住民主体の自助・互助を基本とした生活支援等が創出されるよう「生活支援コーディネーター」や「協議体」を設置し、高齢者等を支える体制づくりを行っています。



★「生活支援コーディネーター」ってどんな人？



介護保険法改正により、平成30年4月からすべての市町村に配置された方で、地域の支え合いの活動を発掘したり、新たな支え合いの活動の推進役を担っています。地域によっては、「地域福祉コーディネーター」や「地域支え合い推進員」とも呼ばれ、介護が必要になっても、住み慣れた地域で暮らしつづけられるように、支え合い活動の推進役として活躍しています。

★「協議体」って聞いたけど、何をするの？



協議体は、地域活動をしている人・世話焼きの人・元気高齢者などが中心となって、専門職と一緒に地域の支え合いを発展させ、新たな地域づくりを進める集まりです。福祉の枠を超え、さまざまな分野の方々と相互の関係を作りながら、一緒に住みやすい地域づくりを進めます。

★市町村ではこんな取り組みが行われています！

肝付町では、地域交流の取り組みの一環として、空き家を活用し、出展者・地域サロンの方々・生活支援コーディネーター等が協働で、趣味や生きがいで作成した小物や野菜を『つけてけマルシェ』で販売し、『チャレンジをする場』をテーマに、一人暮らし高齢者等の外出の機会とするなど、地域交流の拠点づくりを構想として「茶のんけ結いの家」を開設しています。



昨年7月にオープンし、地域の方々と試行錯誤しながら運営しています。コロナに負けず、趣味・生きがいの範囲で一生懸命作成した小物等を出展しています。出展される方から「自分の作ったものが売れると嬉しい」といった声が聞かれ、単に出展販売としてだけではなく、仲間づくりや介護予防にも繋がる取り組みとなっており、地域の高齢者の生きがいづくりの場にもなっています。

鹿児島県も「生活支援コーディネーター体制構築事業」で支えます！

鹿児島県社会福祉協議会では、鹿児島県から業務受託し、次の2つの事業を活用しながら、市町村と生活支援コーディネーター等と一緒に地域づくりを行います。

〈生活支援コーディネーター養成研修〉

年2回の研修(基礎編・実践編)をとおして、生活支援コーディネーターの技術と資質を高めます。これまでに延べ1,013人が受講しました。(R3年度は、新型コロナウイルス感染拡大防止のためオンラインで開催)



特別講義の様子(R2)

〈県生活支援体制推進コーディネーター〉

本会に設置された県のコーディネーターが、市町村からの相談対応、研修支援を行います。(担当:地域福祉部 東平)

各市町村の生活支援体制づくりが円滑に進むように、一緒に活動します!!



お問合せ先

鹿児島県社会福祉協議会 地域福祉部

TEL:099-257-3855 E-mail:chiikifukushi3@kaken-shakyo.jp

あなたの就職活動をお手伝いします!!お気軽にご参加ください!

未経験者OK! 無資格者OK! シニアの方も大歓迎!

令和4年度

「福祉・保健医療職場就職ガイダンス」のご案内

日時 令和4年8月7日(日) 10:00~16:00

場所 鹿児島サンロイヤルホテル
(鹿児島市与次郎1丁目8番10号)

参加費 無料 **事前申込必要** **履歴書不要**

対象者 福祉・保健医療職場への就職希望者

(一般の方(シニアの方も含む)及び大学・短大・専門学校生等) ※学生:令和5年3月卒業予定者



就活応援セミナー	1階 エトワール	就職面談会	2階 太陽の間
10:00~12:00(受付9:30~)		13:00~16:00(受付12:30~15:30)	
	【テーマ】福祉の職場の現状と就職の心構え 【内容】鹿児島労働局職員からの就職アドバイスなど 【テーマ】福祉のお仕事紹介 【内容】高齢者・障害者・児童福祉の各施設の現場からの案内		(施設概要、仕事内容、採用条件等について、施設の人事担当者との個別面談会) (情報提供・資格取得等相談コーナーも同時開催)

↓ここから
申し込めます



参加法人 90法人(予定)

参加法人の情報は、資料がまとまり次第県社協HPで公開する予定です。

主催 鹿児島県・社会福祉法人鹿児島県社会福祉協議会

※お申込み方法:令和4年7月29日(金)までに右のQRコードのほか、県社協HPやチラシの申込書に必要事項を記入の上、FAX等でご提出ください。

※荒天等のため開催できない場合もあります。直前にホームページ等で必ずご確認ください。

※ご来場の際は、マスクの着用をお願いします。また発熱や風邪の症状がある場合は、参加をお控えくださいますようお願いいたします。

お問い合わせ先 鹿児島県社会福祉協議会 福祉人材・研修センター TEL099-258-7888 FAX099-250-9363

令和4年度

「介護職場シニア就職応援セミナー」のご案内

~福祉の職場で働いてみませんか~

開催地域・日程等 ※新型コロナウイルスの影響により、やむを得ず開催を中止又は延期する場合があります。

地域	日時	会場	申込締切日
大隅	令和4年 9月17日(土) 10:00~12:00	かのやグランドホテル	8/26(金)
大島	令和4年10月19日(水) 13:15~15:15	天城町防災センター	9/28(水)
北薩	令和4年11月26日(土) 10:00~12:00	薩摩川内市総合福祉会館	11/4(金)
鹿児島	令和5年 1月28日(土) 10:00~12:00	かごしま県民交流センター	1/6(金)

※セミナー終了後、就職面談会が開催されます。

・大隅、北薩、鹿児島地域は、セミナーと同じ会場で13:00~16:00の間に就職面談会が開催されます。

・大島地域は、セミナーと同じ会場で15:30~17:00の間に福祉事業所との面談会を開催します。

対象者 概ね55歳以上で、介護や介護の仕事に興味・関心があり、介護の職場について知りたいと思われる方

内容 介護事業所において、シニアの方々が様々な形で活躍できる仕事について理解できる内容とします。

募集人数 各会場 30名(先着順) ※鹿児島地域は50名

受講料 無料

申込み方法 受講申込書に必要事項を記入の上、FAX又は郵送にてお申し込みください。
※受講申込書は、市町村社協の窓口又は県社協のホームページにあります。



お申込み・お問い合わせ先 〒890-8517 鹿児島県社会福祉協議会 福祉人材・研修センター
鹿児島市鴨池新町1-7 TEL099-258-7888 FAX099-250-9363

開催案内、受講
申込書はこちらの
QRコードから▶



福祉サービス利用支援事業(日常生活自立支援事業)

社会福祉法に基づいて、福祉サービスの利用や日常的な金銭管理などに不安のある方々が住みなれた地域で安心して暮らせるようお手伝いします。

地域の社会福祉協議会が
お手伝いいたします。

◎サービスの内容

- (1)福祉サービスの利用援助
(基本サービス)
福祉サービスの情報提供、助言、
支払い手続きなど
- (2)日常的な金銭管理サービス
日常生活に必要な預貯金の出入、
公共料金等支払い手続きなど
- (3)書類等預かりサービス
預貯金通帳、印鑑、証書等預かり

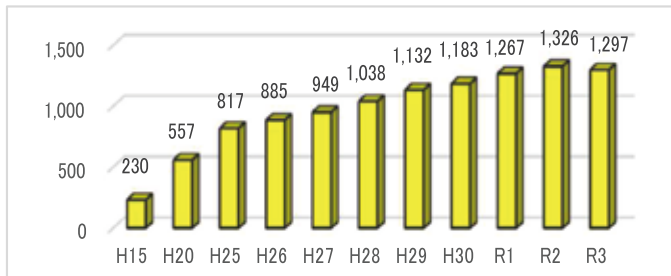
◎利用者の状況

この事業では、高齢者や障害者のうち、自らの判断能力に不安のある方で、福祉サービスの利用の手続き、日常生活の金銭の支払い等にお困りの方を住み慣れた地域で自立した生活ができるようお手伝いしています。

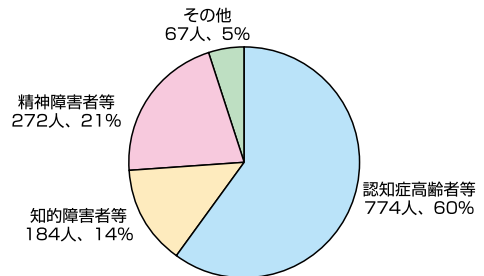
令和3年度1年間の契約が280人、終了が309人で、事業開始から令和4年3月末までの実利用者は、[図1]のとおりとなっています。[実利用者(1,297人)=契約(4,915人)-終了(3,618人)]

実利用者の内訳は、[図2]のとおりで、鹿児島県では認知症高齢者等の方が約6割を占めていますが、近年、精神障害者等の方が増えつつあります。

【図1】実利用者数の推移(H15年度～R3年度)



【図2】実利用者内訳(R4.3月末現在)



福祉サービス利用支援事業の実施機関一覧

(社協=社会福祉協議会)

お住まいの地域の社会福祉協議会にご相談ください。

実施社協	お問合せ先	実施社協	お問合せ先	実施社協	お問合せ先
指宿市社協	0993-22-5543	湧水町社協	0995-75-2200	奄美市社協	0997-52-7601
枕崎市社協	0993-72-7450	曽於市社協	0986-72-0460	大和村社協	0997-58-3434
南さつま市社協	0993-53-5590	志布志市社協	099-472-1800	宇検村社協	0997-67-2295
南九州市社協	0993-83-3961	大崎町社協	099-476-3663	瀬戸内町社協	0997-72-4144
日置市社協	099-246-8561	垂水市社協	0994-32-6277	龍郷町社協	0997-62-5020
いちき串木野市社協	0996-32-3183	鹿屋市社協	0994-44-1968	喜界町社協	0997-65-0449
薩摩川内市社協	0996-29-5587	東串良町社協	0994-63-4760	徳之島町社協	0997-83-1205
さつま町社協	0996-52-1123	錦江町社協	0994-22-2000	天城町社協	0997-85-5093
阿久根市社協	0996-72-3800	南大隅町社協	0994-24-4218	伊仙町社協	0997-86-4194
出水市社協	0996-63-2140	肝付町社協	0994-68-8188	和泊町社協	0997-92-2299
長島町社協	0996-86-0190	西之表市社協	0997-22-0506	知名町社協	0997-93-5261
伊佐市社協	0995-26-4120	中種子町社協	0997-27-1845	与論町社協	0997-97-5042
霧島市社協	0995-45-1557	南種子町社協	0997-26-1703	鹿児島県社協	099-257-3875
始良市社協	0995-65-7757	屋久島町社協	0997-42-2711		(所管:鹿児島市、三島村、十島村)

お問合せ先

鹿児島県社会福祉協議会 生活支援部 福祉サービス利用支援室

TEL.099-257-3875 FAX.099-257-5707

この事業の詳細な内容は、ホームページでもご覧いただけます。

<http://www.kaken-shakyo.jp/riyoshien/shienziguyou.htm>



第31回シルバー文化作品展 作品募集のお知らせ



高齢者の創作による文化作品を展示し、趣味活動や創作意欲を高めることにより、高齢者の心身ともにすこやかなゆとりのある生きがいを促進するため、「シルバー文化作品展」を開催します。

開催期日:令和4年9月7日(水)~9月11日(日) 会場:鹿児島県歴史・美術センター黎明館

作品募集

開催要領、出品申込票は、当協議会のほか、各市町村社会福祉協議会や役場等に準備しています。規格・出品方法等の詳細については、開催要領をご覧ください。

部門	日本画・洋画・書・工芸・写真・彫刻
資格	県内居住の満年齢60歳以上(昭和38年4月1日以前生まれ)のアマチュアの方
出品数等	作品は出品者(個人)が創作した未発表のもので、全部門を通じて1人1点です。
出品事前申込	出品事前申込書を郵送又はFAXで送付してください。(8月2日(火)まで)
作品搬入	令和4年9月2日(金)午前9時30分から午後4時30分まで 作品と出品申込票を黎明館(裏側)搬入口に提出してください。 (離島や遠隔地から出品する場合は、宅配便の利用もできます。)
出品料	1,000円(搬入当日に現金で納付してください。宅配便利用の方は振込にて前納。)

新型コロナウイルス感染拡大の状況によっては、本作品展を中止、あるいは内容等を変更して開催する場合がありますので、予めご了承ください。変更や中止の場合は、県社会福祉協議会ホームページでお知らせします。

【問い合わせ先】鹿児島県社会福祉協議会 長寿社会推進部

住所:鹿児島市鴨池新町1番7号

Tel 099-250-7441

Fax 099-250-7443

ホームページアドレス <http://www.kaken-shakyo.jp>

あなたのまちのアクティブシニア

「青春歌声喫茶」(湧水町)

湧水町の女性たちでつくる合唱グループ「青春歌声喫茶」が、結成7年目を迎えました。童謡や懐メロを楽しみつつ、高齢者が外に出る機会を作ろうと町の公民館講座受講者が平成27年5月に始めたもので、現在は60~90代の15人が活動しています。

主な活動に、「定期合唱会」があります。

毎月第2水曜日に吉松中央公民館と栗野中央公民館に交互に集まり、100曲を超える楽譜の中から童謡や懐メロをそれぞれが1曲ずつ選んで、講師のピアノ演奏に合わせてみんなで楽しく歌っています。

去年10月の定例会は、初めて屋外での活動となり、同町川西のバラグラウンドで離陸場から町を見下ろしながら「青い山脈」や「牧場の朝」などを合唱し、歌声を響かせました。

会員からは「歌うと朗らかな気持ちになり、毎月楽しみで、生きがいになっている」という声が聞かれました。



<代表者>

梅古川 美代子

<連絡先>

湧水町社会福祉協議会

☎0995-75-2200

また、「駅前音楽喫茶」活動では、本年3月に2回、観光特急列車「はやと」の風が吉松駅から発車するまでの間、駅にあるストリートピアノで童謡や懐メロを歌って、乗客の皆さんに楽しんでもらいました。

現在、新型コロナウイルス感染症拡大に伴い、地域の保育園や高齢者施設を訪問し、「一緒に童謡や懐メロを歌う」出前歌声喫茶活動や、町主催の文化祭やイベントで歌声を披露し、町民の皆さんに楽しんでいただくイベント参加活動は実施できない状況です。このため1昨年からは、「コロナ後を見据えた練習とレパートリーの拡大に取り組んでいるところ」です。

今後とも後継者を育てながら、新しい意見を取り入れ、仲間同士がお互いに元気で歌い続ける「あじかた」の心と体の健康づくりを続けていきます。

このコーナーではすこやか長寿社会運動を实践され、いきいきと社会参加されている団体・個人を紹介しています。

◆福祉施設経営相談コーナー◆

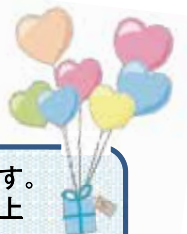
「福祉施設経営相談コーナー」(県社会福祉協議会)では、主に会計・税務に特化して、専任指導員のほか、兼任指導員(公認会計士)を配置しておりますので、お気軽にご相談ください。<秘密厳守・相談無料>

<p>令和3年度の相談実績は次のとおりです。 1年間の相談件数は68件で、内容別では、会計・税務に関する相談が67件(98.5%)とほとんどを占めており、ほかに定款諸規程が1件(1.5%)となっています。</p>	<p>施設種類別では、老人福祉施設21件(30.9%)、障害者支援福祉施設8件(11.8%)、その他の施設(社協等)25件(36.7%)、法人本部14件(20.6%)となっています。</p>
<p>【社会福祉法人会計研修の開催】 令和3年度は鹿児島県社会福祉法人経営者協議会との共催で年3回実施しましたが、新型コロナウイルスの感染拡大防止のため、全てオンライン開催といたしました。 今年度におきましても、新型コロナウイルスの感染拡大防止のため、オンラインでの開催を予定しています。</p>	<p>今年度は、3回の会計研修に加えて、従来、会計研修終了後に実施していた個別相談の機会を確保することを目的に個別相談会をオンライン形式で実施します。</p> <p>○会計研修開催予定 第1回 令和4年 7月 5日 第2回 令和4年11月 8日 第3回 令和5年 1月31日</p> <p>○個別相談会開催予定 令和4年10月 5日</p>
<p>☆全国社会福祉法人経営者協議会<会員専用相談窓口>「ちょっと教えて!経営協」のご紹介 ※全国経営協ホームページ [https://www.keieikyoo.com/index.html] より「会員法人MYページ」にログイン ・法人運営や社会福祉諸制度の内容など日々の経営実務に関するご意見、ご質問をお寄せください。</p>	

【お問い合わせ先】 鹿児島県社会福祉協議会 地域福祉部(施設福祉)内
電話 099-257-9885 FAX 099-250-9358

～使用済み切手・書き損じハガキでボランティア～

届け!!みんなの使用済み切手♪



「収集ボランティア」は、個人・団体・企業など幅広く誰もが手軽に取り組めるボランティア活動です。県ボランティアセンターでは、皆様から寄せられた“使用済み切手”、“書き損じ葉書”を本県の福祉の向上に役立てようと、「届け!! みんなの使用済み切手」の活動に取り組んでいます。
集めることで社会貢献にもつながりますので、多くの皆様のご協力をよろしくお願いいたします。

使用済み切手・書き損じハガキの活用のながれ

①収集したものを
県ボランティアセンター
へお寄せください



注)ボランティアセンターから回収に伺うことはありません。

②一定量集まったら、買取業者に買い取ってもらいます



③買取金額は一定期間積立てられた後に本県の福祉の向上のために活用されます



●当センターで受け入れられる切手

・封筒やハガキなどに貼付された記念切手や普通切手切手のまわりを1cmほど残して切り取ってください。
消印の日付や地名を好んで集める愛好家がいるため、消印の長いものも、地名・日付が残るようご注意ください。



●当センターで受け入れられない切手

・封筒やハガキからはがしてしまった切手。
・メータースタンプ(切手のない印字だけの消印)
・官製ハガキの切手が印刷された部分



(問い合わせ先) ボランティアセンター ☎099-253-6922

7月～10月 楽しく学べる介護講座

番号	講座名	日時	内容	受講料等
1	介護食調理教室	7月3日(日) 10:00～15:00	○高齢者が食べやすく、栄養バランスのとれた調理方法 ○補助食品の紹介	3,000円 (材料費込)
2	介護職スキルアップ研修 (口腔ケア)	7月7日(木) 10:00～16:00	○口腔ケアの基礎知識と方法 ○口腔ケア体操 ○効果的な歯磨き方法・義歯の手入れ方法 ○拒否される方への対応・コミュニケーションのとり方	4,000円
3	介護職スキルアップ研修 (排泄ケアⅡ)	7月8日(金) 10:00～16:00	○身体状況に応じたおむつの種類と選び方 ○おむつのあて方のポイント	4,000円
4	やさしい介護教室B 【県民向け】	7月16日(土) 10:00～15:00	○これは助かる！福祉用具の選び方・使い方 ○らくらく！寝返りから移乗までの介助方法	500円
5	介護職基礎研修B	7月27日(水) ～28日(木) 10:00～16:00	○福祉用具の選び方・使い方、安全確認トレーニング ○体位変換・ポジショニングケアの方法 ○誤嚥をふせぐ食事の姿勢と介助方法 ○認知症疾患別の理解とケア、コミュニケーションのとり方	5,000円
6	やさしい介護教室C 【県民向け】	8月26日(金) 10:00～15:00	○基本を知ろう！衣服の着脱、歩行の介助方法 ○ここに注意！誤嚥をふせぐ食事の介助方法	500円
7	介護職スキルアップ研修 (体位変換・ポジショニングケア)	9月7日(水) 10:00～16:00	○褥瘡の基礎知識 ○座位・寝姿勢別体位変換、ポジショニング方法 ○車いすのシーティング方法	4,000円
8	介護職基礎研修A	9月8日(木) ～9日(金) 10:00～16:00	○介護保険制度の理解と介護の心得 ○身体や腰に負担をかけない起居・移乗・移動の介助方法 ○高齢者のための転倒予防体操・心身機能低下予防体操 ○身体状況に応じたおむつの選び方・あて方・交換方法	5,000円
9	やさしい介護教室A 【県民向け】	9月17日(土) 10:00～15:00	○認知症って!? 認知症の理解、声かけ・接し方 ○不安解消！排泄用具の選び方・使い方	500円
10	地域介護講座【県民向け】			
	【日時】 7月22日(金) 10:00～15:30 【場所】 中種子町福祉センター		○らくらく！寝返り・起き上がり・立ち上がり・移乗の介助方法	500円
	【日時】 9月22日(木) 10:00～15:30 【場所】 南大隅町老人福祉センター		○ここに注意！誤嚥をふせぐ食事の介助方法 ○これは助かる！福祉用具の選び方・使い方	

※番号1～9までの会場は、すべて「かごしま県民交流センター」です。

※掲載の内容については、新型コロナウイルス感染拡大防止対策のため、中止または延期となる場合がありますので、ご了承ください。

※研修・講座、事業等につきましては、本会ホームページ<http://www.kaken-shakyo.jp/> 内の「介護実習・普及センター研修・講座」ページに掲載していますので、ご確認ください。

お問い合わせ先

鹿児島県介護実習・普及センター(福祉用具展示) (運営:鹿児島県社会福祉協議会)

〒892-0816 鹿児島市山下町14番50号 かごしま県民交流センター2階

TEL 099-221-6615・6616 FAX 099-239-0384

E-mail kaigo-kakenshakyo@po5.synapse.ne.jp

URL <http://www.kagoshima-pac.jp>

【利用時間:9:00～17:00 休館日:月曜日(※祝日の場合は翌日)、12/29～1/3】

「介護ロボット相談窓口」の取組について

鹿児島県介護実習・普及センターでは、「介護ロボット相談窓口」を設置しています。
窓口では、

- 介護ロボットの導入・活用方法や開発・実証・普及方法等に関する相談
- 移乗・移動・排泄・見守り支援などの介護ロボットの常設展示、体験
- 開発企業から介護施設への試用貸出の手続き などの相談に対応しています。



(厚生労働省「介護ロボットの開発・実証・普及のプラットフォーム事業」受託)

介護職員向け「介護ロボット体験講座」8月11日(木)10:00~15:00

かごしま県民交流センター 定員20名(※参加費無料 要予約, 先着順)

介護ロボットの効果的な利用について/操作体験 ※お気軽にご参加ください。



HAL 介護支援用腰タイプ



ロボットアシストウォーカーRT2



ラップボンジュール2

お問い合わせ先

鹿児島県介護実習・普及センター(福祉用具展示)(運営:鹿児島県社会福祉協議会)
TEL 099-221-6617 FAX 099-239-0384

地域のトピックス

おおすみ地域成年後見センターが開所しました



5町の「成年後見制度」についての相談は、同センターで平日の午前9時から午後5時まで受け付けていて、利用にあたっての支援も行うこととしています。

お問い合わせは、(0994)688-888まで。

大隅半島の5町(大崎町、東串良町、錦江町、南大隅町、肝付町)と社会福祉法人肝付町社会福祉協議会が、令和4年4月1日、肝付町福祉会館に共同で「おおすみ地域成年後見センター」を設置し、4月20日に開所式が行われました。

同センターは、5町が肝付町社会福祉協議会に運営を委託し、認知症や知的障がい、精神障がいなどで判断能力に不安のある方々が、住み慣れた地域で安心して生活を継続できるように、家族などが契約や財産の管理をする「成年後見制度」の普及、啓発、相談、その他円滑な制度利用促進のための支援を実施し、高齢者や障がい者等の権利擁護を図ることを目的としています。

成年後見制度の概要

法定後見			任意後見
後見	保佐	補助	
自分ではほとんど判断できない方	判断能力が著しく不十分な方	判断能力が不十分な方	今は元気だが、将来に備える方
家庭裁判所へ申立て →裁判所が決定			判断能力があるうちに、本人が決定
↓	↓	↓	↓
成年後見人	保佐人	補助人	任意後見人
原則としてすべての法律行為の取消し・代理	借金、相続の承認など、民法13条1項記載の行為のほか、申立てにより裁判所が定める行為の同意・取消し及び申立てにより裁判所が定める行為の代理	申立てにより裁判所が定める行為の同意・取消し・代理	本人の判断能力が不十分になった後に、あらかじめ契約しておいた内容で支援



各町長と肝付町社会福祉協議会の松元一昭会長(左端)



じぶんの町を良くするしくみ。

赤い羽根共同募金

が役立っています！
 ありがとうございますメッセージ



ピカピカのテーブルありがとう

開聞保育園(指宿市)

この度は皆様の温かい善意による赤い羽根の助成金をいただきありがとうございました。

園舎の建て替えに伴い、新しいテーブルと椅子を購入させていただきました。園の雰囲気も明るくなり、子どもたちもピカピカのテーブルと椅子を取り合いするくらい保育や給食の時間を楽しんでいます。

「新しいテーブルで食べる給食がおいしくなったのでこれからもきれいに使っていきたい」と大喜びです。



電話相談ボランティア養成のために

鹿児島いのちの電話協会

「鹿児島いのちの電話」は24時間365日、休みなしで相談電話を受けています。共同募金の助成金を活用してボランティア相談員の養成講座を開催し、相談員は継続的に研修を受け自己研鑽を積みながら、悩み悲しむ人に寄り添い、共感、傾聴できるように努めています。

コロナ禍の今、いのちの電話の果たす役割も大きくなっています。共同募金へ寄せられた皆様のお気持ちを無駄にしないよう活動を続けていきたいと思ひます。



おやじの料理教室

薩摩川内市社会福祉協議会

共同募金の助成金を活用し、毎月1回シニア男性を対象にした料理教室を開催しています。コロナ禍で料理をする機会も増えたので自宅でも簡単にできる料理をプロの料理人にご指導いただき参加者の料理の腕も上達してきました。

今後は料理以外のことにも挑戦できる活動への展開を参加者と一緒を考えながら薩摩川内市の地域福祉活動に貢献していきたいと思ひています。



「赤い羽根号」車両の購入

徳之島町社会福祉協議会

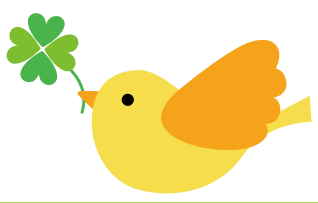
今回購入した車両は通所者の送迎などに使用しており、助手席がリモコンでスライドできることで車椅子を利用されている方や車の乗り降りに苦勞されている方々から「乗り降りがとても楽になりありがたいです。」という感謝の声が寄せられています。

これからも地域の皆様に共同募金の大切さをご理解いただきご協力をいただけるよう、社協職員一同、事業に取り組んでまいります。



インフォメーション

information



みなさまのご厚意に感謝いたします。

次の方々から、寄付金等のご厚意が本会に寄せられました。ありがとうございました。(令和4年4~6月)

○あいおいニッセイ同和損害保険株式会社 様

車いすのご寄贈ありがとうございます。大和村社協へ車いす1台をご寄贈いただきました。

鹿児島支店長
大熊 健志 様(右側)



○東洋羽毛九州販売株式会社 様

コロナ禍の中で、社会福祉活動に携わる県社協の感染防止対策等に活用してほしいとの趣旨で寄付をいただきました。

鹿児島営業所長
野坂 広太 様(左側)



がんばります！



令和4年度新規採用職員の紹介
私は、生活支援部で保育士修学資金貸付事業や生活福祉資金の業務に携わっています。周りの先輩方にご指導を受けながら、社会福祉協議会の業務や職員としての心構えについて学んでいます。毎日の業務をひとつひとつ丁寧にこなし、地域の人々が安心して暮らしていけるよう、福祉サービスの提供に努めてまいります。どうぞよろしく願いいたします。
生活支援部 冷水 利也

○鹿児島信用金庫 様

昭和57年度から継続されている鹿児島信用金庫の吹奏楽部によるチャリティーコンサートからの寄付について、今年度は新型コロナウイルスの影響でコンサートは中止となりましたが、社会福祉事業へのご寄付をいただきました。

鹿児島信用金庫理事長
中俣 義公 様(右側)



※写真撮影に際しては、撮影の時間だけマスクを外してもらいました。

令和4年度 社会福祉施設 総合損害補償 しせつの損害補償

インターネットで保険料試算できます

老人福祉施設、障害者支援施設、児童福祉施設などに **スケールメリットを活かした割安な保険料で充実補償をご提供します！**

◆加入対象は、社協の会員である社会福祉法人等が運営する社会福祉施設です。

プラン1 施設業務の補償 (賠償責任保険、動産総合保険等)

▶ 保険金額		基本補償(A型)	見舞費用付補償(B型)
賠償事故	身体賠償(1名・1事故)	2億円・10億円	2億円・10億円
	財物賠償(1事故)	2,000万円	2,000万円
	受託・管理財物賠償(期間中)	200万円	200万円
	うち現金支払限度額(期間中)	20万円	20万円
	人格権侵害(期間中)	1,000万円	1,000万円
	身体・財物の損壊を伴わない経済的損失(期間中)	1,000万円	1,000万円
お見舞い等	徘徊時賠償(期間中)	2,000万円	2,000万円
	事故対応特別費用(期間中)	500万円	500万円
	被害者対応費用(1名につき)	1事故10万円限度	1事故10万円限度
	傷害見舞費用		死亡時100万円 入院時1.5~7万円 通院時1~3.5万円

新型コロナウイルスを含む特定感染症に新たな補償が追加されました！

NEW 施設の感染症対応費用補償
休業補償から各種対応費用までワイドな安心

- ① 休業や縮小営業による収益減少はもちろん、収益減少を防止・軽減するための人件費なども補償
- ② 消毒・清掃費用や自主的なPCR検査費用など、かかった費用を幅広く補償
- ③ 感染症対応特別費用で定額20万円を早期に受取り

- プラン2 施設利用者の補償
- プラン3 職員等の補償
- プラン4 法人役員等の補償



●この保険は全国社会福祉協議会が損害保険会社と一括して締結する団体契約(賠償責任保険、医師賠償責任保険、看護職賠償責任保険、雇用慣行賠償責任保険、役員賠償責任保険、サイバー保険、普通傷害保険、労働災害総合保険、約定履行費用保険、動産総合保険、費用・利益保険)です。

●このご案内は概要を説明したものです。詳細は「しせつの損害補償」手引またはホームページをご参照ください。

団体契約者 **社会福祉法人 全国社会福祉協議会**
〈引受幹事〉損害保険ジャパン株式会社 医療・福祉開発部 第二課
〈保険会社〉
TEL: 03(3349)5137
受付時間: 平日の9:00~17:00(土日・祝日、年末年始を除きます。)

取扱代理店 **株式会社 福祉保険サービス**
〒100-0013 東京都千代田区霞が関3丁目3番2号 新霞が関ビル17F
TEL: 03(3581)4667
受付時間: 平日の9:30~17:30(土日・祝日、年末年始を除きます。)

広報紙「ふくしのひろば」は本会のホームページでもご覧になれます。また、お問い合わせは総務部にて受け付けております。

TEL 099(257)3855 FAX 099(251)6779
E-mail soumu4@kaken-shakyo.jp
★この広報紙は、共同募金の助成を受けて発行されています。